

この取扱説明書をよく読んでご使用ください。取扱説明書は大切に保管して下さい。  
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。水溶液を加熱しながら攪拌をするための装置です。プレートは使用上の便利さのため囲いがありません。加熱して使用する際火傷をしないよう注意して下さい。なお、ホットプレートのための安全装置は内蔵していません。

#### 仕 様

攪拌容量	50mL～3L (水、ビーカーで付属攪拌子使用の場合)
回転数	約 300～約 1500rpm (水、ビーカーで付属攪拌子使用の場合)
プレート	175×160mm、セラミックコーティング
モーター	限取、位相制御電磁ブレーキ併用
ヒーター	250W、Max.220℃
温度調節方式	トライアック位相制御
電 源	AC100V,50/60Hz,3A 三芯接地プラグ付電源コード
使用環境	温度 5～35℃ 湿度 80%以内
外形寸法・重量	W184×D200×H114mm・2.7kg
付属品	30mm 攪拌子×1

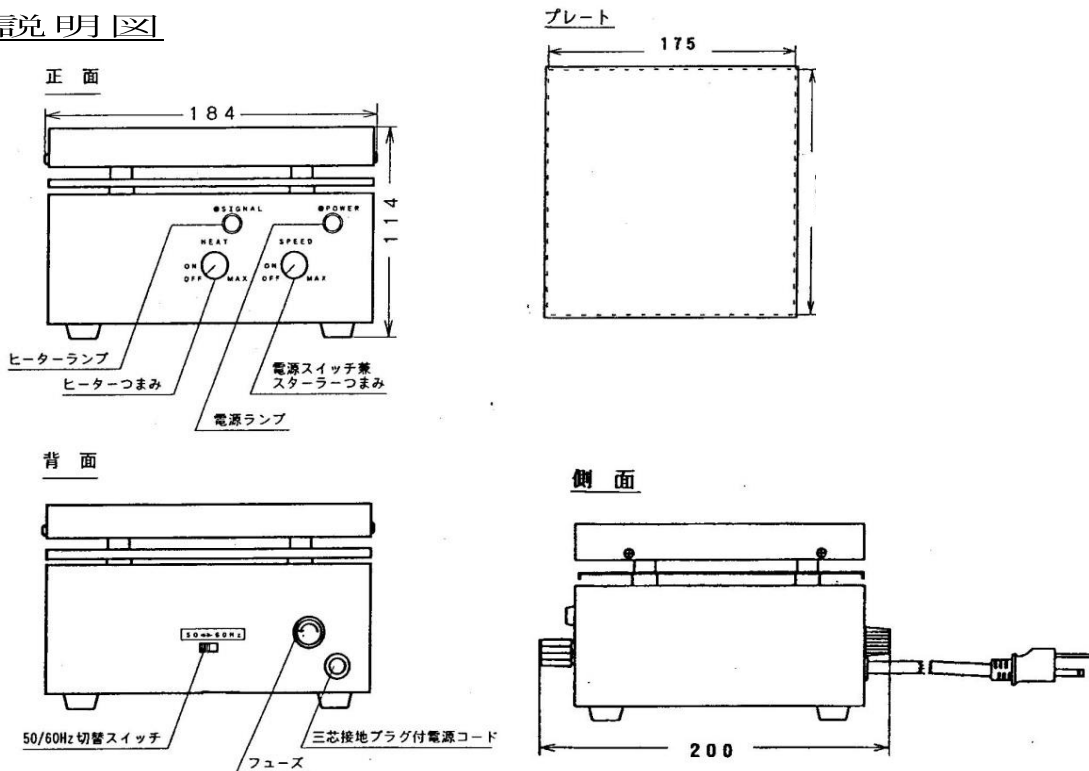
#### 安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
- 電源は AC100V,3A 以上取れるコンセントに直接差し込んでください。三芯接地付コンセントがない場合も、必ずアースを接続してください。
- 接地アダプターの使用はプラグの緩み等による過電流で火災等、事故の原因になる場合がありますのでご注意ください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因になります。
- 加熱時プレートにさわって火傷しないよう注意してください。
- プレートに酸やアルカリの液をこぼした場合、セラミックのコーティングが腐食される場合があります。すぐにふき取ってください。
- 強磁力(フェライト)に注意して下さい。時計・計測器等は近くにおかないでください。
- 水平に設置し、側面、背面は 20cm 以上の間隔を空けてください。
- 回転を上げるときは徐々に上げてください。急激に回転をあげると攪拌子が飛び容器を破損することがあります。
- 内部機構の保護のため、ホットプレートのみで使用しないでください。
- 本器に水溶液がかからないようにしてください。腐食、電装部の故障、特に、漏電の原因となります。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと、動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源コードを抜いて保管してください。
- 雷がなり始めたら、電源スイッチ、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等、事故の原因となります。

## 使用方法

1. **50Hz/60Hzの切替**：背面の切替スイッチを使用する周波数にあわせてください。
2. 電源スイッチ兼スターラーつまみ、ヒーターつまみが **OFF** を確認し、電源コードを三芯接地付コンセントに差込みます。
3. 付属の攪拌子を容器内に静かに入れプレートに乗せます。
4. 攪拌：電源スイッチ兼スターラーつまみを **ON** の位置にまわし、(スターラーランプ点灯) さらに右に回してゆくと、回転速度が速くなり攪拌をします。プレートの温度により回転速度に多少の遅速がありますので、攪拌の状態を見ながら回転を調整してください。
5. 加熱 (ホットプレート)：ヒーターつまみを右に回すと、**ON** の位置でヒーターに通電し、ヒーターランプが点灯します。さらに、右に回してゆくとヒーターへの供給電圧が高くなりプレート温度は上昇します。ヒーターランプはヒーターの **ON/OFF** にかかわらず、点灯しています。容器内の水温をはかり、ヒーターつまみの位置を調整します。  
尚、内部機構の保護のため、スターラーつまみを **ON** にしないとヒーター回路は作動しない安全設計になっております。
6. 使用後、電源スイッチを **OFF** にし、電源コードを抜いて保管してください。

## 機能説明図



## 保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合、故障の場合必ず販売店にご連絡ください。この際、製造番号も合わせてお知らせください。